

平成 29 年度 第 5 回 九州橋梁・構造工学研究会シンポジウム

平成 29 年 12 月 15 日（金曜日）

於：JR 福岡シティ会議室

主催：一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会

共催：公益社団法人 土木学会西部支部

プログラム

10:00－10:30 受付

10:30－10:40 開会挨拶（日野会長）

10:40－11:50 第 1 セッション 座長：浅井 光輝（九州大学大学院）

1-1 溶接継手部の塗膜劣化・腐食特性に及ぼす影響因子の評価

九州大学大学院 谷川 慶太

1-2 地震時における橋台背面アプローチ部の段差障害に対する地盤改良効果の検討

九州大学大学院 斧田 和樹

1-3 平成 29 年九州北部豪雨における流木の量とその発生源に関する考察

福岡大学 宮崎 あおい

1-4 タンDEM 正方形角柱のインライン振動応答特性に与える模型支持条件の影響

九州工業大学大学院 中村 雄太

1-5 多径間連続鋼箱桁橋における振動の励起状態に着目した橋体温度と振動特性推定値の相関性に関する分析

長崎大学大学院 清水 誠人

（昼休み：70 分）

13:00－14:10 第 2 セッション 座長：松田 泰治（九州大学大学院）

2-1 幾何学的非線形構造解析理論を用いたメッシュ最適化についての検討

佐賀大学大学院 川上 拓也

- 2-2 持続応力下で ASR が進展したコンクリートの膨張挙動
九州大学大学院 阪井 峻
- 2-3 Love の修正された波動方程式に基づく円形柱部材の一時応力は伝播解析
大分工業高等専門学校 藤元 光明
- 2-4 自己励起型渦励振における後縁 2 次渦の役割に関する実験的研究
九州工業大学大学院 須田 健太郎
- 2-5 ポリウレア樹脂を被覆した RC 片持ち梁の SPH 法を用いた衝撃解析
九州大学大学院 影山 幹浩

(休憩 : 20 分)

14:30—15:40 第 3 セッション 座長 : 佐川 康貴 (九州大学大学院)

- 3-1 シザース構造の力学特性に関する研究
宮崎大学大学院 池畑 雄太
- 3-2 PIC 板を用いた RC 梁の曲げ試験におけるせん断補強効果
長崎大学大学院 岩本 康平
- 3-3 鋼構造物の部位レベルの腐食性評価手法に関する基礎的検討
九州大学大学院 八木 孝介
- 3-4 支管に軸力を受けるコンクリート充填鋼管 T 継手のホットスポット応力算定式の構築
長崎大学大学院 葛 亜静
- 3-5 回転式打音法によるコンクリート内部欠陥評価に関する解析的研究
九州大学大学院 岡村 麻里

(休憩 : 20 分)

16:00—17:00 第 4 セッション 座長 : 中村 聖三 (長崎大学大学院)

- 4-1 軸方向傾斜機能材料からなる柱部材の線形座屈特性に与える縦弾性係数の変化の影響
大分工業高等専門学校 山本 寧音

- 4-2 高炉スラグ微粉末を高置換率で用いたコンクリートの塩化物イオン拡散係数に関する研究
九州大学大学院 渡辺 総太
- 4-3 数値解析を用いた PC 桁の ASR 劣化性状評価
九州工業大学大学院 矢野 佑輔
- 4-4 不織布と強化繊維を用いたガス導管用防護材の衝撃緩衝特性に関する実験的研究
九州大学大学院 吉武 翔

17:00—17:15 **KABSE シンポジウム論文賞・優秀発表賞授賞式および
閉会挨拶（中村運営委員長）**